

令和2年度 第1回南部町教育協働みらい会議 議事録

開催日時 令和2年6月30日(火)
午後4時～午後5時20分

開催場所 法勝寺庁舎2階 大会議室

出席者 陶山町長、井上教育委員、板教育委員、瀬田教育委員、畠教育委員
土江副町長、福田教育長

事務局 大塚総務課長、安達教育次長
岩田人権・社会教育課長、水嶋総務・学校教育課長

書記 人権・社会教育課 新井

欠席者 なし

傍聴人 なし

	【開会 午後4時00分】
	【1. 互礼・開会】
	【2. あいさつ】
陶山町長	複合施設をどのように活用していくかが課題である。南部町に暮らしてよかったと思っ もらえるような施設にしたい。南部町の素晴らしい里山風景は都会暮らしの人には感動 的だと思う。町内のみならず、町外の方にも来館いただき、賑わいのある施設としたい。
	【3. 意見交換】
土江副町長	まず、現在の進捗状況について事務局より説明をお願いする。
岩田課長	資料について説明
	スケジュールとしては、6月補正で準備委員会の報償費を予算化している。9月以降に 委員会を開催し、運営体制、名称などについて検討していただくことにしている。
井上委員	準備委員会の委員として公民館長の選出を考えているか。また、路線バスが入り込んで くるといって、道路がやや狭い感じがする。法勝寺電車の設置場所が死角になったり、駐 車場面積の減少や道路拡張の支障になったりしていると感じる。
陶山町長	道路についてはこれまでも検証し、路線バスが出入りしても十分安全だと考える。また、 複合施設は図書館や社会教育機能、地域振興協議会やコワーキング、カフェ等がある 施設で、公民館活動だけの施設ではない。公民館活動においてもこれからの社会教育に おいて、これまでの公民館が何が問題だったか。それをしっかり見据えて、誰のために 何をする施設かということを明確にし、新たな価値観で施設を活用していく。
福田教育長	法勝寺電車を設置する際は最適な場所として選定したが、時が経ち、新しい施設が建設 される中で、状況も変わってきた。何がベストなのか検討を重ね判断していきたい。公民 館においても、今まで公民館に来たことがない人が来るような施設にする。そのような人 たちをどう呼び込んでいくのが課題である。
板委員	今までの公民館は、町づくりには人づくりが必要ということで、学びの場を提供してきた。 これからは、子どもたちがふるさとに愛着をもてるよう、里地里山を活かした町づくりが 大事だと思う。

陶山町長	人が集まるところは情報が集まる。昔、法勝寺や天萬は交通の要衝だった。その当時を見習うべきで、今、町が停滞しているとすれば、多くの人が集まる場所が必要である。そこに多くの情報も集まり、町が活性化すると考える。
板委員	農業なども含めた何か仕掛けが必要ではないか。
陶山町長	先日、母塚山で雲海が見られることをある方から聞いた。大山の日の出とともに絶景であることを町外の方が知っておられる。また、先日はオオサンショウウオに関するテレビ放映もあった。町内に住んでいても、普段の生活の中では、雲海を見たり、オオサンショウウオを見たりする機会はない。知らないのが当たり前になっているがそこに価値を見出し、町内には素晴らしい景色や希少生物が生息しているということをPRしていく。
瀬田委員	誰のための何のための施設かということを詰めていきたい。交通の関係から、例えば南部中学校の生徒は複合施設の図書館を利用するのか。会見地区の人が複合施設を利用するためには仕掛けが必要である。
陶山町長	西伯地区、会見地区という観念は確かに今でもあるが、どちらの地区にも同様な施設を建設するには無理がある。複合施設は町民の多くの人々が集う拠点になっていかなければならない。
瀬田委員	施設のネーミングについてもこれから検討されるべきである。
福田教育長	ネーミングは町のシンボリックなものであるべきだ。地域の文化が交錯し合うようなイメージがよいと思う。公募や準備委員会等を通して、選定していきたい。
島委員	いきいきサロンの活用を考えたらどうか。高齢者も年に1度でも複合施設に来てもらえるような仕掛けが必要であると感じる。
福田教育長	移動手段は考えなくてはいけないが、複合施設に行ってみようと思ってもらえることが大事だと感じる。
井上委員	キッズコーナーはどこになるか。
福田教育長	P.8の図で説明
瀬田委員	図書館の「静かなエリア」で、人が座っているところは書架であるか。
福田教育長	書架の中に隠れ家のように人が座れるようになっている。
板委員	平日の放課後に多くの子どもたちが来館することが予想される。
福田教育長	有効に活用してほしいが、時には子どもたちの指導も必要だと思う。
陶山町長	図書館は他の市町村の方の利用も多い。町民のみならず全ての利用者にとって居心地のよい場所になるようにしたい。
土江副町長	総括として最後の挨拶を教育長にお願いする。
	【4. 挨拶】
福田教育長	複合施設は単なる教育委員会が管轄する社会教育施設ではないと考えている。様々なご意見をいただいたように多面性が必要である。複合施設に来れば南部町のよさに気づき、発見することができるような施設としなければならない。そのためには複合施設が町全体のものとなる仕掛けが必要と考える。今後ともよろしく願います。
	【閉会 午後5時20分】